

産業厚生 常任委員会 審査

▼加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情

この陳情は、産業厚生常任委員会に審査を付託され、3月4日に審査を行いました。

採決の結果、賛成全員で趣旨のみを採択することと決定し、本会議においても趣旨採択と決定しました。

▼足柄上地区介護認定審査会共同設置規約の協議について

この議案は、産業厚生常任委員会に審査を付託され、3月4日に審査を行いました。

採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決となり、本会議においても可決となりました。

【議案第8号】

足柄上地区介護認定審査会共同設置規約の協議について

産業厚生常任委員会報告（抜粋）

審査の内容

福祉課長及び担当職員出席のもと、足柄上衛生組合において南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町からの負担金で運営されている現状と今般の共同設置における運営、負担金等の比較、同じ市町で実施している「南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町障害支援区分等認定審査会共同設置規約」等の説明を受け、慎重に審査しました。

審査の結果、業務の効率化と安全性の向上、業務継続性の確保等が図られており、必要な規約と判断しました。

なお、次の事項を申し入れます。

- (1) 今後締結する協定書において、職員構成及び決算余剰金の取扱いを定めるよう検討されたい。
- (2) 神奈川県西部広域消防運営協議会に倣い、構成員に関係市町の議員を含めるような組織を検討されたい。

【陳情第1号】

加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情

産業厚生常任委員会報告（抜粋）

審査の内容

福祉課長及び担当職員出席のもと、難聴者に対する補聴器購入の公的助成及びその利用者の現状、自治体独自の助成制度などについて説明を受け、審査を行いました。

現在補聴器購入は、国の障がい者制度の中で障がい者として認定された方は、自己負担無し又は1割負担である。この制度の財源は国1/2、県・町各1/4を負担している。

誰もが加齢により聴力の衰える可能性があり、程度の軽い方への公的助成も、聴力検査を特定検診の項目に追加する必要性についても理解する。

しかし、国、県及び町財政の厳しい中、扶助費全体の伸びも著しく、また、新型コロナウイルス禍の影響により先が見通せない中での導入は熟慮を要すると判断し、趣旨のみを採択するものとなりました。

議会運営委員会報告

▼議員の産前産後休暇等の取扱い

この報告は、町議会運営基準「132(25)その他議長が必要と認める事項」として議長から諮問され、昨年11月から調査検討を開始し、報告をしたものです。

発議第1号

松田町議会議規則の一部を 改正する規則

この発議は、議会運営委員会の報告に基づき、議長を除く議員11人（提案者内田晃議員）の署名により提案され、本会議で可決されました。

発議第2号

松田町議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部を 改正する条例

この発議は、議会運営委員会の報告に基づき、議長を除く議員11人（提案者唐澤一代議員）の署名により提案され、本会議で可決されました。